

# 公益社団法人 北九州市私立保育連盟

## 令和5年度 事業計画

### 【I】はじめに

令和5年度の(公社)北九州市私立保育連盟の事業計画策定にあたっては、「子どもの最善の利益を追求」し、「子育て支援事業を行うとともに民間保育園(所)・認定こども園(以下「保育園等」という)の振興に努め、もって児童福祉の向上を図る」ことを基本目的とする。

厚生労働省の人口動態統計によると、令和4年の出生数速報値は過去最少の79万人余りと7年連続で減少し、前年比4万3169人(5.1%)の減となっており、令和3年に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大により出産を先送りする「産み控え」などの影響か、国の推計を11年前倒しする状況となっている。北九州市の人口も92万人と減少が進み、北九州市内保育園等の新年度入所も以前より減少傾向にあり、令和5年度は定員割れする保育園等の増加が強く懸念される。

保育に関する国の動向では、令和5年4月に設置される「こども家庭庁」や、政府が掲げる「異次元の少子化対策」に向けて配置基準の見直しなど、今後立案される様々な政策について、当連盟としては「こどもの視点・子育て当事者の視点」、「保育園等において実施している養護と教育が一体となった保育」が明確に反映されるか重大な関心をもって注視していきたい。

また、バスの置き去り事故や不適切な保育などの報道が続く中、北九州市の保育関係者は「子どもの最善の利益を守る」責務の担い手として、また、子どもの発達を保障する専門職として大きな誇りを持って保育を行っているが、今一度、各施設の保育を確認し、このような事案が起きないように、質の高い保育の提供を目指す必要がある。

さらに、喫緊の課題である「不足する保育士確保」のため、保育フェアなどの保育士就職支援事業の見直しや、保育士の処遇向上に資する北九州市運営補助金の充実など、保育士に選ばれる魅力ある保育園等となるための事業展開の必要性が求められている。

新型コロナウイルス感染症が5月8日より5類感染症に位置づけられる状況を踏まえ、本連盟では子ども・子育て支援に資するための子育て情報の分析と提供、会員保育園等の運営を支援するための研修会開催や情報提供、また保育を支える保育士の確保対策等幅広い分野について、次のとおり令和5年度事業計画を策定した。

### 【II】専門委員会等活動計画

#### 1. 総務委員会

当連盟が公益法人として円滑な運営ができるよう事業を推進する。

- (1) 全私保連組織に準じ、委員会組織活動の充実を図る。
- (2) 新設保育園等の加盟を促進して、組織の充実と強化発展を図る。
- (3) 行政機関及び福祉関係団体等と連絡調整を図る。
- (4) 必要に応じて連盟の関係諸規程の見直しを行う。
- (5) 子育て支援事業の実施 【公益事業3】

①北九州市保育士会が毎年開催している出前育児教室の共催事業

◇開催日時：未定

◇開催場所：未定(八幡西区)

②各支部が行う保育まつりの共催事業(助成額20,000円×7支部)

◇開催日時：未定

◇開催場所：未定

(6) 保育環境の向上

① 研修会への参加促進 【その他事業1】

◇第65回全国私立保育研究大会への派遣（旅費補助額47,000円×7支部）

令和5年6月14日（水）～16日（金） 徳島県

◇第7回九州保育三団体研究大会

令和5年8月31日（木）・9月1日（金） 福岡市

(7) 民間保育園等の運営の改善

民間保育園等の円滑な運営に資するため、次の事業を行う。

① 保育士就職支援事業 【公益事業4】

保育士養成校の学生及び保育士資格を有する者（潜在保育士）を対象に、保育園等への就職を支援するため、北九州市とともに以下の事業に取り組む。

◇養成校説明会（6月・11月・1月頃）

市内、近隣の養成校での保育園等や保育士に関する情報提供（概要説明）

・九州女子短期大学、九州女子大学、東筑紫短期大学

◇北九州市保育フェア2023（7月23日（日）） 西日本総合展示場新館

会場内に市内の保育園等がブースを設け実施する個別的説明会

同時にWEB就職フェアを開催「北九州市の保育園で働こう！」（保育士求人情報サイトを活用）

◇会員園パンフレットの作成

北九州市内の保育園等への就職を支援するため、会員園一覧を掲載したパンフレットを製作し、養成校及び北九州市保育士・保育所支援センター等に、学生及び潜在保育士への配布依頼をする。

◇オープン保育園

民間保育園等への施設見学を希望する学生等を積極的に受け入れる。

◇保育士養成校との意見交換（2月頃）

保育士を目指す学生の就職支援と就職にあたっての課題整理のため、養成校の就職担当者と当連盟役員の意見交換を行う。

(8) 組織強化支援等に関する事業の促進 【その他事業2】

「ほいくのほけん・こどもえんのほけん」等の子どもの事故に対するの保険加入促進はもとより、当連盟の事業を円滑に推進するための事業について検討する。

(9) 事務事業の受託【その他事業1】

① 民間保育所運営補助金等申請事務の受託

民間保育園等が、四半期ごとに北九州市へ申請する民間保育所運営補助金等の申請事務全般について（一社）北九州市保育所連盟から受託

② 子育て支援総合コーディネーター事業に関する経理事務等を（一社）北九州市保育所連盟から受託

(10) 研修会の開催

① 北九州市保育セミナー2023の開催【公益事業4】

◇開催日時：令和5年11月（予定）

◇開催場所：未定 ◇講師：未定

(11) 他都市との交流 【その他事業1】

組織運営のあり方や補助金などの情報収集を行い、各委員会と連携し当連盟の事業を円滑に促進するため他都市と交流を図る。

◇開催日時：令和6年1月（予定）

(12) 青年会議への活動支援 【その他事業2】

当連盟の専門委員会活動への協力及び会員相互の連携や資質向上を図ることを目的とした青年会議活動への支援を行う。

(13) 収益事業等の実施 【収益事業1】

当連盟の公益事業を円滑に行うための財源確保の一つとして、次の事業を行う。

- ①法人が企業と代理店契約を結び、保育園等で使用する事務用品（消耗品・備品）等の発注等代理業務を行う。
- ②当連盟のホームページへ企業の広告を掲載し、会員及び子育て中の一般市民等へ情報提供することで、広告収入を得る。
- ③会員園に対して麺の販売を行い、手数料収入を得る。
- ④当連盟では、保育園等に義務付けられている腸内細菌検査（月1回）の実施にあたって、採便管集配の調整及び検査機関からの結果を各保育園等へ配布する業務を行っている。  
検査機関からの事務処理手数料を収益事業として計上し、公益事業の円滑な実施にあてる。  
（月額10,000円）

## 2. 予算対策委員会

- (1) 北九州市が掲げている「子育て日本一を実感できるまちづくり」の実現に向けて、新市長の下で新たに策定される子育てプランについて、時代に即応した保育に関する施策が、着実に実現されるよう要望活動を行う。
- (2) 市及び市議会に対し、請願・陳情活動を行い、民間保育園等に対する理解と認識を図るとともに保育制度並びに市単費助成等の拡充を図る。 【その他事業1】
- (3) 定期的に行政（北九州市保育課・幼稚園こども園課）・保育推進議員等と「保育に関する意見交換会」を開催し、保育施策・保育所運営に関する提言・推進を図る。
- (4) (一社)北九州市保育所連盟 制度・予算対策部会、北九州市保育士会 保育制度検討委員会と協力し、会員園に対し保育制度改革・運営に関する調査を行いつつ、時宜に即した予対活動の推進を図る。
- (5) 九州保育三団体協議会及び全国保育三団体協議会等の予対活動と連動して、国への予算対策の積極的な取り組みを行う。
- (6) 天災・紛争等による物価高騰や制度の大幅な見直し等、不測の事態に対する緊急的な補助金等に関し、随時予算要望を行う。
- (7) 要望活動の経緯及び得た回答や情報を会員保育園等へ発信し、今後の保育施策の充実に努める。

### 3. 調査・研究委員会

#### (1) 調査活動の実施

保育現場での様々な課題や要望について、保育関係者や保護者、行政等の多面的な視点からの調査を行い、そこで得られた結果を会員園、行政等に公表し、保育界のみならず社会全体における子育て力（保育）の向上につなげる。

##### ①各専門委員会と緊密に連携を図りながら取り組む調査

- ・保育フェア2023 参加に関する調査（総務委員会との合同調査）
- ・令和6年度保育所運営助成に関する要望調査（予算対策委員会との合同調査）
- ・保育フェア2023 に関する調査（フェアを通しての就職実績等の調査）

##### ②保育制度等に関する喫緊の課題について、議論の下地となり得る調査

- ・現段階での調査計画は無し。

国や自治体の施策・世相等に鑑みて調査の必要性が生じた場合は実施する。

##### ③「保育の質の向上」や、「保育園等の健全な運営」に関する情報を会員園に提供をするための調査

- ・令和5年4月当初0歳児利用児童数(施設種別・各区分)
- ・令和5年4月当初入所率の状況（私立保育園のみ 認定こども園は除く）

#### (2) 研究活動の実施

(1)での調査結果や、調査・研究委員会が独自で行う調査結果に基づいて研究・考察を行うことで、保育関係者や保護者等にとって有益な研究結果を導き出し、保育園等の円滑な運営や乳幼児の健全な育成を行う為の一助となるよう、その情報を会員園や保護者等に提供する。

##### ①保育園等を取り巻く喫緊の課題について、各専門委員会と緊密に連携を図りながら、単年度、又は多年度にわたって継続的に取り組む研究

- ・北九州市のホームページに毎月掲載される『保育所等入所一覧』を活用した令和5年度の入所状況のデータ集積
- ・独立行政法人 福祉医療機構が運営している『財務諸表電子開示システム』を活用した令和4年度の財務状況のデータ集積
- ・『令和4年度1号認定月別入所児童数アンケート』の実施による、1号認定の入所状況のデータ集積

### 4. 広報委員会

広報誌・ホームページの内容を充実させるための構成、情報発信の方法等を検討する。

#### (1) 休日等電話相談事業 【公益事業1】

近年の核家族化などにより子育ての知識の伝承がなく、また、隣人との関係が希薄化する中で育児に対する不安や悩みを抱える保護者が増加しており、育児に悩む保護者の相談に応じる。

①日 時：土曜日、日曜日 10時～16時

②相談業務は子育て支援サロンに委託

③対象者：子育て中の保護者等（祖父母などを含む）一般市民（不特定）

(2) 広報誌「子育てゆ・ら・ら」の発行 【公益事業2】

子育てにおける食事や生活習慣に関する課題、また、子どもの発育上の課題など、子育て中の身近な悩みや不安について、保護者に分かりやすい子育て関連情報や子育て支援に関するイベント情報等の提供を行う。また、発行部数について有効的な配布対象の検討を行っていく。

①発行部数等：定期発行 年2回 発行部数 1回 約19,000部

②広報誌の配布：保育園等を始め、市民センターなど公共施設や小児科医院など乳幼児が集まる施設等で配布する。

(3) ホームページによる情報発信 【公益事業2】

当連盟のホームページに子育て支援の情報を掲載しタイムリーな情報提供を行う。

①北九州市の子育て情報のホームページとリンクする。

②当連盟の会員向けに活動報告や保育行政の情報を掲載し、タイムリーな情報提供を行う。

③求人情報やバナー広告を掲載する。

④ホームページのサーバー維持管理、データの更新作業や障害の対応業務をグレースンティ(株) サーヴ事業部に委託する。

## 5. 青年会議

(1) 北九州市私立保育連盟及び全国私立保育連盟青年会議事業に準じ、各委員会及び組織活動の充実を図る。

①北九州市私立保育連盟の専門委員会活動への協力及び会員相互の連携や資質向上を図ることを目的とした青年会議活動を行う。

②全国私立保育連盟青年会議主催の幹事会等へ参加し連携を図る。

◇全国私立保育連盟青年会議 幹事会：年4回

(2) 保育環境の向上

①研修会への参加促進

◇第42回全国私立保育連盟青年会議 広島市大会

令和5年11月1日(水)～2日(木) 広島市

◇第8回九州保育三団体青年部協議会研修会

令和5年11月9日(木)～10日(金) 佐賀県

◇全国私立保育連盟青年会議 第17回特別セミナー : 開催日時：未定

②研修会の開催

◇運動遊び研修会 : 開催日時：6月予定

◇北九州市議会議員との交流及び勉強会 : 開催日時：未定

◇行政との交流及び勉強会 : 開催日時：未定

◇青年会議OBとの勉強会・懇話会 : 開催日時：2月予定

◇北九州市・福岡県・福岡市合同研修会 : 開催日時：未定

(3) 調査研究活動

調査・研究委員会と連携、協力しながら、会員の知りたい情報や必要な情報を調査研究していくとともに、青年会議独自の調査研究を行う。

(4) 青年会議活動の情報発信

『青年会報』の発行、並びに私保連青年会議ページを積極的に活用し、青年会議活動の報告・情報発信を行っていく。

- ①『青年会報』年2回発行し、研修報告、活動報告、調査研究報告等を掲載する。
- ②私保連青年会議ホームページを利用して、保育関係者や社会に向けて新しい情報を発信していきたい。
- ③その他、研修活動等の記録を行うとともに、新たな広報活動を模索・推進していく。

6. 諸会議の開催

(1) 定時総会：令和5年6月中旬予定

(2) 臨時総会：必要に応じて開催

(3) 理事会：令和5年5月中旬、令和6年3月中旬 他必要に応じて開催

(4) 定例施設長会：毎月1回（8月を除く） 【その他事業1】

民間保育園等相互の連携を図るとともに、行政（北九州市保育課）との連絡調整を図ることを目的として開催する。

(5) 常任委員会：毎月1回（8月を除く） 他必要に応じて開催

(6) 専門委員長会議：必要に応じて開催

(7) 専門委員会：必要に応じて開催